

千葉市感染症発生動向調査情報

2021年 第17週 (4/26-5/2) の発生は？

1 定点報告対象疾患(五類感染症)

報告のあった定点数	17週	16週	15週	14週
小児科	13	17	17	17
眼科	5	5	5	5
インフルエンザ*	19	27	27	27
基幹定点	1	1	1	1

上段:患者数

下段:定点当たりの患者数

「定点当たりの患者数」とは
報告患者数/報告定点数。

定点	感染症名	千葉市					千葉県
		注意報	4/26-5/2	4/19-4/25	4/12-4/18	4/5-4/11	4/19-4/25
			17週	16週	15週	14週	16週
小児科	RSウイルス感染症		0	2	4	0	5
	咽頭結膜熱		1	5	1	0	12
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		5	5	5	13	57
	感染性胃腸炎	○	29	27	34	16	272
	水痘		0	1	2	6	11
	手足口病		1	0	1	0	0
	伝染性紅斑		0	0	2	0	1
	突発性発しん	○	12	12	11	16	75
	ヘルパンギーナ		0	0	0	0	1
	流行性耳下腺炎		2	1	4	0	6
インフル	インフルエンザ*(高病原性鳥インフルエンザを除く)		0	0	0	0	0
眼科	急性出血性結膜炎		0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎		0	1	1	1	3
基幹定点	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌性髄膜炎を除く)		0	0	0	0	0
	無菌性髄膜炎		0	0	0	0	0
	マイコプラズマ肺炎		0	0	0	0	0
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		0	0	0	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		0	0	0	0	0

★★:流行中 ★:やや流行中 ◎:増加 ○:やや増加 →:変化なし ↓:やや減少 ↓↓:減少

2 全数報告対象疾患(208件)

※新型コロナウイルス感染症201件は数のみ

病名	性	年齢層	診断(検査)方法	病名	性	年齢層	診断(検査)方法
結核	男性	50歳代	病原体等の検出等	急性脳炎	女性	10歳未満	高熱及び中枢神経症状
結核	女性	80歳代	病原体等の検出等	侵襲性肺炎球菌感染症	男性	70歳代	病原体の分離・同定
レジオネラ症	女性	80歳代	病原体抗原の検出	梅毒	女性	50歳代	血清抗体の検出
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	男性	60歳代	細菌の分離・同定及び薬剤耐性の確認	新型コロナウイルス感染症	男女	0歳代~80歳代	病原体遺伝子の検出等
				-	-	-	-

・第17週は、結核2件(51)、レジオネラ症1件(3)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(4)、急性脳炎1件(3)、侵襲性肺炎球菌感染症1件(6)、梅毒1件(17)、新型コロナウイルス感染症201件(4033)の発生届があった。

※ ()内は2021年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

定点当たり報告数 第17週のコメント

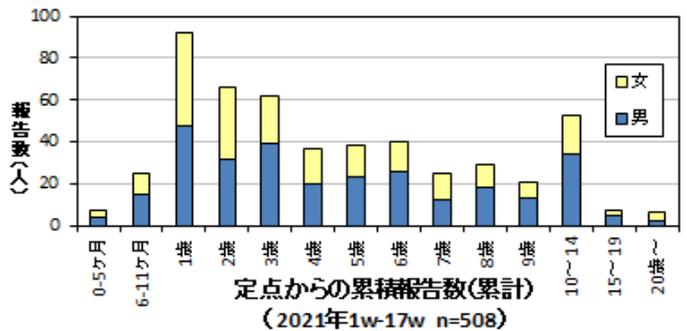
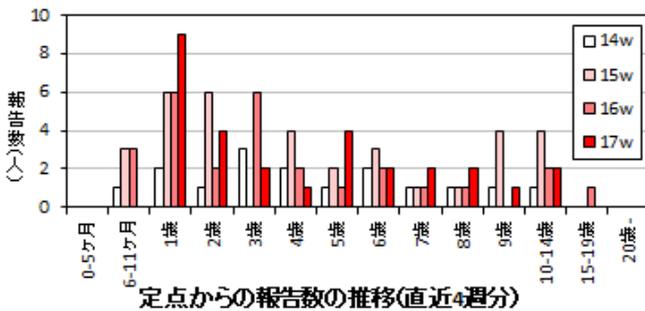
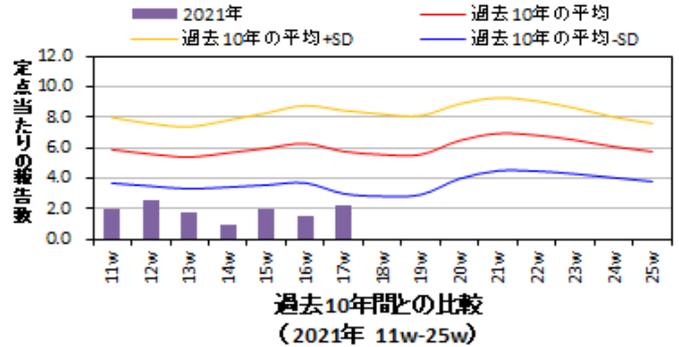
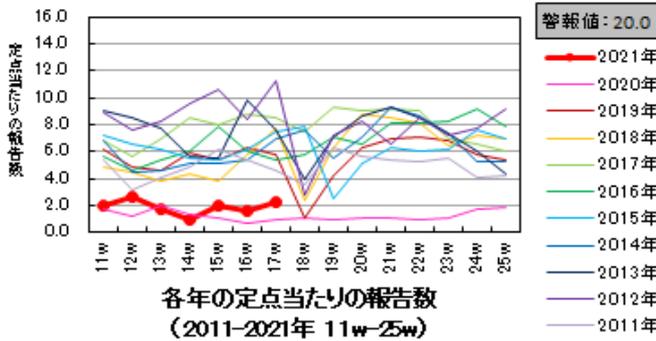
<感染性胃腸炎> 前週より増加した。過去10年の同時期と比べると少ない。

<突発性発しん> 前週より増加し、過去10年の同時期と比べると多くなった。

■ トピック ■

＜感染性胃腸炎＞

全国レベルの第16週は3.95で、過去10年の同時期と比べると少なくなっています。都道府県別では、愛媛県、岡山県、広島県の順で多く報告されています。千葉県は2.09で全国レベルと比べると少なくなっています。
 千葉市は第13週から第14週にかけて減少した後再び増加傾向となり、第17週は前週より増加し2.23となり、過去10年の同時期と比べると少ないですが、今年最多だった第12週のレベルに近付きました。
 区別の発生状況は緑区(4.0)で最多で、同区の2歳及び5歳で多く発生報告がありました。2021年第1週から第17週までの累積報告数は508件で、男性が57.3%(291件)、女性が42.7%(217件)で、年齢階級別では1歳(18.1%:92件)、2歳(13.0%:66件)、3歳(12.2%:62件)の順で多くなっており、特に1歳での増加が目立っています。



＜突発性発しん＞

全国レベルの第16週は0.48で、過去10年の同時期と比べると少なくなっています。都道府県別では、宮崎県、福岡県、鹿児島県の順で多くなっています。千葉県は0.58で全国レベルと比べると多めとなっています。
 千葉市の第17週は前週より増加し0.92となりました。過去10年の同時期と比べると多くなっています。
 区別の発生状況は緑区(2.0)で最多で、同区1歳で最も多く発生報告がありました。2021年第1週から第17週までの累積報告数は144件で、男性が56.9%(82件)、女性が43.1%(62件)で、年齢階級別では1歳(52.8%:76件)、2歳(23.6%:34件)、6~11か月(20.8%:30件)の順で多くなっています。

